

# 「第47回技能五輪国際大会に出場する選手の競技力強化・人材育成に関する指針」の概要

## 趣旨

第47回技能五輪国際大会（※）やその後の国際大会に向けて、以下の2点を目的として指針を策定。

- 技能五輪国際大会における日本人選手団の活躍が我が国における技能尊重気運の醸成に極めて大きな影響があることに鑑み、その競技力向上を図る。
- 技能五輪国際大会に向けた活動を通じた我が国の産業界の発展、人材育成に向けた取組の強化を図る。

※ 第47回技能五輪国際大会は令和6年9月にフランス・リヨンで開催。

## 対応の方向性

### 1 組織・計画

- ・ 「選手強化委員会」、「職種別分科会」等を設置・運営し、選手の所属企業・学校、関係業界団体、当該職種の全国大会競技主査等によるオールジャパンの強化・協力体制を構築
- ・ 選手強化委員会は、具体的なメダル獲得数等の目標を設定し、各職種への支援策を決定
- ・ 各職種別分科会は、中長期的な強化訓練計画及び国際大会への参加を通じた人材育成に資する取組を検討・実施

### 2 選抜方法

- ・ 全国大会の競技主査等と連携し、競技課題等運営方法を国際大会に整合化させる取組を推進
- ・ 代表選抜の早期化や最終選抜の仕組みの導入など、職種ごとに選抜方法の最適化を推進

### 3 強化訓練

- ・ 国際大会に対応した強化訓練を実施するため、人材や機材を確保
- ・ 選手、エキスパート、指導員、通訳の海外訓練、国内合同訓練、職能大が実施する研修の受講等の推進
- ・ 海外訓練等を通じて、環境変化・アクシデントへの対応力を強化

### 4 スタッフ

- (1) エキスパート
  - ・ 指導力、コミュニケーション力、情報収集力、英語力等に優れたエキスパートの選任、継続的な就任
- (2) 通訳
  - ・ 国際大会の運営を十分理解し、適切な通訳・翻訳ができ、選手・エキスパートとのコミュニケーション能力を持つ者を選定
- (3) 指導員
  - ・ 国際大会に対応した十分な技能レベル、指導力、情報分析力を持つ者を選定

### 5 認知度向上と協力要請

- ・ 国際大会や各種技能競技大会等の認知度向上のための広報の充実
- ・ 国から企業等に対し、職種別分科会への参加、選考会への参加勧奨、合同訓練等の実施、機材の提供等に関する協力要請
- ・ 国際大会や各種技能競技大会等への国民各層の参加促進
- ・ 国際大会で優秀な成績を収めた選手、エキスパート等の表彰